

New Normal時代のワーケーション

～四国周遊型ワーケーションの意義～

床桜英二

e.tokozakura@tks.bunri-u.ac.jp



2021/01/28

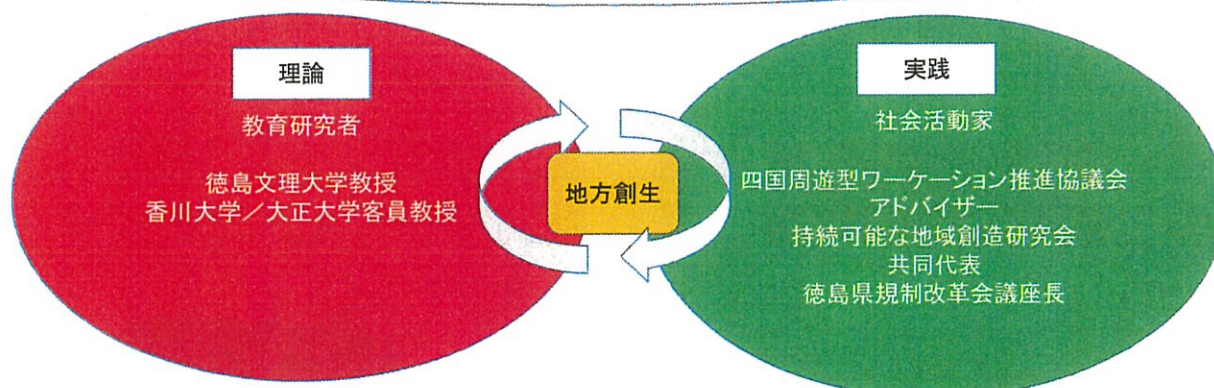
2020©tokozakura

1

Profile: 床桜英二 (eiji TOKOZAKURA) Ph,D

前職(徳島県)

地域振興局長(2011)→・サテライトオフィス(SO)誘致のための実証実験を企画・実施



2021/01/28

2020©tokozakura

2

なぜ「Workcation」なのか？

Workcationの「Work」を取り巻く環境

- 仕事と生活との調和(WLB) ⇒ 有給休暇取得の義務化 など
- 場所を選ばない働き方(WFA) ⇒ テレワーク など

Workcationの「Vacation」を取り巻く環境

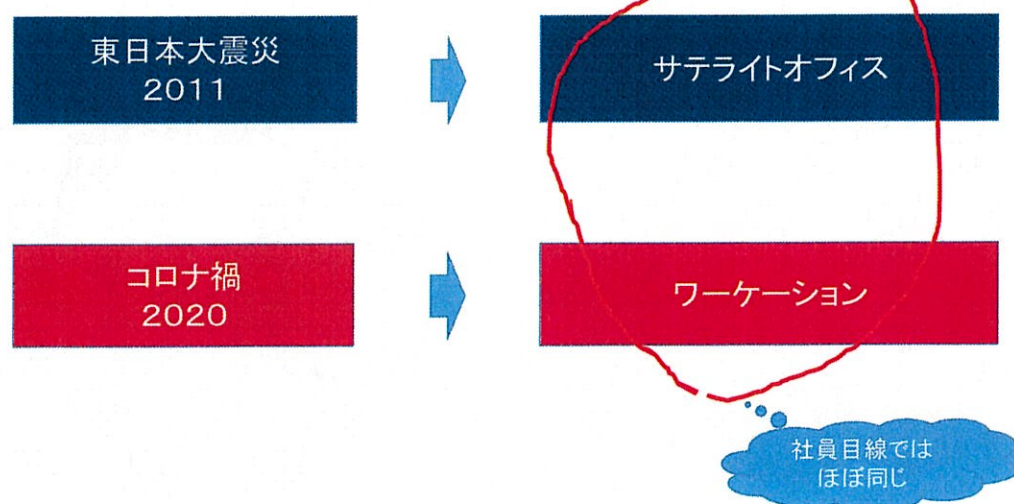
- 一極集中から分散へ ⇒ 密集を避けたエコツーリズム など
- リアルとデジタルの融合 ⇒ デジタルツアーとリアルツアーとの組合せ など

2021/01/28

2020©tokozakura

3

新たな仕組みづくりを後押しするもの＝危機事象



2021/01/28

2020©tokozakura

4



「東日本大震災」を契機に始まった取組

同床異夢プロジェクト

・サテライトオフィス・プロジェクト(2011始動)...

・地域のネライ

- ・人材確保による地域コミュニティの存続
(過疎化の急速な進展)



・企業のネライ

- ・震災による事業中断の回避(BCP)
- ・IT人材不足の解消

・社員のネライ

- ・より安全な地域で
ワーク・ライフ・バランスの実現

「同床異夢プロジェクト」が空中分解せず、 なぜSO集積全国トップクラスになったのか？

- 真剣モードの仕事に耐えうる「**テレワーク**」環境の確保
- 「企業誘致」ではなく「人材誘致」としての取組
→「企業の人」ではなく「地域の人」として受け入れる人々の「**心意気**」

2021/01/28

2020©tokozakura

7

「コロナ禍」を契機に始まりつつある取組

• ワーケーション・プロジェクト

- 地域のネライ
 - 関係人口創出による地域活性化
 - 新たな視点からの地域観光再生



- 企業経営者のネライ
 - 働き方改革による有能な人材確保と流出防止
 - JOB型雇用転換による生産性向上
- 企業社員のネライ
 - 在宅テレワークによる孤立感・ストレス解消
 - 新たな発想・人脈の獲得

同床異夢プロジェクト

2021/01/28

2020©tokozakura

8

ワーケーション(Workcation) ⇒ 政府の重要施策として位置づけ

・菅総理 国会所信(2021. 01. 18)

「・地方へ人の流れをつくる

=国立公園などにおける自然の中での宿泊体験や、城や寺社、古民家での滞在など、地域に眠る観光資源を磨き上げ、滞在型観光やワーケーションを推進してまいります。

=来年度までに光ファイバーが離島を含めて整備され、全国的にテレワークの環境が整います。」

・ネライ

コロナ禍→「密」の回避→「テレワークによる働き方改革」と「地域観光のテコ入れ」

・定義

・仕事(work)と休暇(vacation)を組み合わせた欧米発の造語。

・テレワークにより、リゾート地や地方等の普段の職場とは異なる場所で働きながら休暇取得等を行う。

→確定した定義までには至っていない。→それぞれの地域ならではのワーケーション創出の可能性

2021/01/28

2020©tokozakura

9

日本型ワーケーションの分類

分類	分類詳細	概要	勤務の取扱い、必要な環境等
休暇活用型	有給休暇との混合	JALで導入されているワーケーション制度のように、休暇中の特定に日に限って仕事をする。有給休暇の取得促進などに効果	年次有給休暇等(半日単位や時間単位の有給休暇の活用+業務を行っている時間は勤務扱い)+テレワーク環境
	ブリージャー(Bleisure)	business(仕事)とleisure(余暇)を合体させた造語で、普段の出張に休暇をプラスし、出張業務にプラスして、前後にワーケーションや地域との交流等を可能とするもの。利用者は移動費用、時間をセーブでき非日常を過ごすことができる	業務出張(勤務)と有給休暇の組み合わせ
日常埋め込み型	リゾートのサテライトオフィスや、場所を選ばないテレワーク	WAA(いつでも、どこでも自由に働くことができる働き方)的なワーケーション。日常的に、勤務中に中抜けして、遊びが楽しめる。長期間日常とは異なる地域に滞在や2拠点居住なども可能となり、「場所・空間・環境」の裁量、自由度が格段に高くなる。また地域コミュニティへの参加やコワーキング、コラボレーションな活動が容易になり、地方での複業や逆参勤交代的な働き方への可能性も拡がる	勤務と休暇・就労時間外との混合(時間単位年休やコアなしフレックスタイム制など)+テレワーク環境。就業時間・期間は有給
オフサイト会議・研修型	リゾートなどのオフサイトにおけるさまざまな研修、ミーティング	ツーリズム用語の「MICE」の「M」に相当する、部署単位などで従来の持ち出し会議や研修旅行的に行われるもの。チームビルディングや新規アイデア創出などに活用される	勤務(有給)会議・研修前後の休暇や滞在期間中の休日のBleisureとしての遊び(無給)は可能

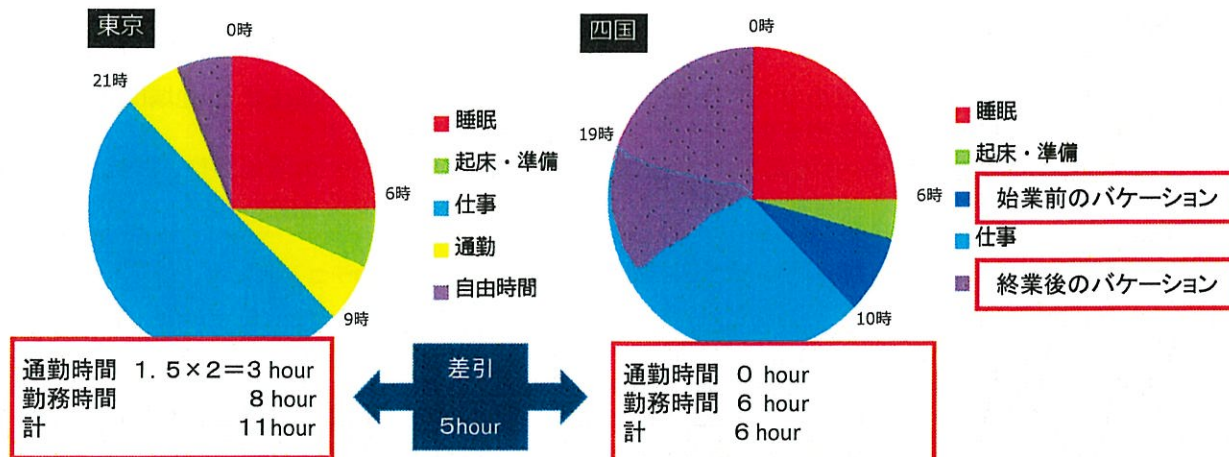
(出典)田中・石山(2020)「日本型ワーケーションの効果と課題」より抜粋。

2021/01/28

2020©tokozakura

10

ワーケーションの効果＝時間の有効活用



- ・リスクのある「通勤時間」を、快適な「パケーション時間」に転換する。
- ・テレワークで、業務の棚卸しを行い、無駄な会議の廃止などにより生産性を向上させる。

2021/01/28

2020©tokozakura

11

ワーケーション実践の課題

- ・選択権は、企業社員との経営者にある。
- ・アンケートでは、「生産性が落ちる・情報漏洩・費用負担・よくわからない・・・」

- ・「ワーケーション＝遊び半分」では、一時のブームで終わる。

ワーケーション制度 労働・休暇両立 コロナで注目	
ワーケーションへの懸念点	
生産性が落ちる	22.2%
情報漏洩が不安	21.1%
組織が負担する費用（宿泊費・交通費）の整理	19.0%
組織内で理解が得にくい	17.3%
新しい制度はわからないことが多い	16.6%

(出所) クロス・マーケティング

ワーケーション（在宅勤務とパケーション）は、コロナ禍で注目を集めている。企業側は生産性を高める一方で、従業員側はワークライフバランスを重視する傾向がある。しかし、制度の導入には様々な課題がある。例えば、生産性の低下や情報漏洩のリスク、組織内の理解不足などである。また、宿泊費や交通費などの費用負担も課題の一つとされている。企業はこれらの課題を克服し、ワーケーションを効果的に活用することが求められる。

(出典) 日経新聞(2021.01.19)

2021/01/28

2020©tokozakura

12

NewNormal時代のワーケーションの実践ポイント

・ポイント＝心身をリフレッシュ、仕事もリフレッシュ →環境整備が大切

次のチェックポイントについて、モニターツアーなどを実施しながら改善し、クオリティの高いワーケーションを実現

- ☑ コロナリスクコミュニケーションの確立＝受け手(地域含む)と参加側(経営者含む)双方の不安解消
- ☑ 真剣モードで働ける環境の整備＝テレワーク通信環境(速度/安定性)・コワーキングスペース...
- ☑ 魅力的な体験メニューの開発とサポート体制確立＝釣り・サーフィン・瞑想体験...
- ☑ 宿泊滞在環境の確保・充実＝食事・アメニティ・サービス...
- ☑ 移動手段の確保＝JR・バス・航空機・レンタカー・EV自転車... (MaaS)
- ☑ 納得できるコスト算定＝顧客層のニーズに応じた値段設定

何らかの
四国周遊型WK
ガイドラインの策定が
必要では？

2021/01/28

2020©tokozakura

13

(メモ①)

Work環境について(企業ヒヤリングの結果)

利用者側の持参アイテムの例

- ・ ノートパソコン
- ・ PC保護バック
- ・ 対衝撃対応の外付けSSD
- ・ ノイズキャンセリングヘッドホン
- ・ 小型充電器

施設側の準備アイテムの例

- ・ 静かな執務環境スペース
- ・ ネット環境(セキュリティ)
- ・ 椅子と机
- ・ PC/スマフォスタンド
- ・ ディスプレイ
- ・ 電源(数や延長コード、USB対応)
- ・ コーヒーメーカー
- ・ セキュリティボックス(ロッカー)
- ・ 梱包アイテム
- ・ 郵送用のレターパック、スマートレター

2021/01/28

14

2020©tokozakura

(メモ②)

ネット環境について(企業ヒヤリングの結果)

インターネット回線速度は「10Mbps以上」はほしい

速度	評価	何ができる
0.5Mbps未満	厳しい	ほぼ何もできない(ネット検索やLINEのやりとりにも時間がかかる)
0.5Mbps以上	やや厳しい	ネット検索、LINE通話、LINEのやりとり、SNSの閲覧が「ぎりぎり」できる
1Mbps以上	最低限使える	YouTube動画(480p)視聴、LINEビデオ通話、SNSに動画投稿が一応できる
10Mbps以上	普通に使える	<ul style="list-style-type: none"> YouTube動画(1080p)の視聴、テレビでNetflix視聴(中画質) ZOOMなどのWeb会議 オンラインゲーム
30Mbps以上	おおむね快適	<ul style="list-style-type: none"> 4K動画の視聴 大規模なWeb会議
50Mbps以上	何でも快適	<ul style="list-style-type: none"> 複数同時作業(テレビで4K動画を視聴しながら、Web会議など)

参考: <https://wifinomori.com/speed-standard/>

2021/01/28

15

2020©tokozakura

四国周遊型ワーケーション推進協議会メンバー(2020. 1. 28創設)

ポイント:「民」主導で、県域を越えたワーケーションモデルの開発・実践→**ネライ:**地域経済の好循環/関係人口を含む人材確保

代表幹事 : 半井 真司 (一社)四国ツーリズム創造機構 代表理事

幹事 : 桑村 琢 同 事業推進本部 本部長

事務局長 : 安藤 栄祐 同 事業推進本部 副本部長

ブロック団体
(広域観光振興)

アドバイザー : 床桜 英二 徳島文理大学 総合政策学部教授・地域連携センター副センター長

大学
(地域活性・
テレワーク)

会 員 : 丸浦 世造 (一社)三好みらい推進創造協議会 代表理事

西川 達也 新野シームレス民泊推進協議会 会長

有本 裕幸 小豆島観光戦略会議 本部長

竹内 靖 (株)ソラヤマいしづち 常務執行役

田村 知之 (一社)幡多広域観光協議会 事務局長

地域団体
(観光・移住など
地域活性化活動)

中島 浩 ANA 高松支店長

矢倉 邦夫 JAL地域事業本部 地域アンバサダー室 四国・山陽地区代表

大熊 伸二 JR 四国家連携部 部長

交通基盤

2021/01/28

2020©tokozakura

16

参加地域団体の概要



ソラヤマいしづち
・愛媛県西条市
・観光による石鎚山を中心とした愛媛・高知にまたがるエリアの経済活性化のための商品企画・観光サービス支援などを行う官民連携組織。

三好みらい推進創造協議会
・徳島県三好市
・交流拠点「真鍋屋」運営・廃校再生プロジェクト・移住定住促進などまちづくり活動を行う官民連携組織。

小豆島観光戦略会議
・香川県小豆郡
・小豆島の観光・宿泊・交通関連事業者で組織。
・伝統文化・食などを全国に情報発信。

新野シームレス民泊推進協議会
・徳島県阿南市
・民泊経営者のみならず地域住民、行政、大学を含む官民連携組織。
・平時は民泊、災害時には避難所に切り替える仕組みを構築。

幡多広域観光協議会
・高知県四万十市
・田舎だからこそできるアウトドア体験を中心に、食・文化・農山村体験などのメニューを開発・提供を行う官民連携組織。

新規メンバー〇〇

(注)住所は団体の主たる事務所所在地。

2021/01/28 2020©tokozakura 17

「同床異夢プロジェクト」を空中分解させないためには・・・

オールを漕ぐ動機は異なっても、方向性さえ見失うことがなければ船は前に進む



- ・ **目指す方向性**
→・WKを生かした地域の再生・活性化
- ・ **その特徴**
→・癒しと安心感のあるWKにより顧客ニーズに応える
- ・ **その強み**
→・民間主体の機動力と県域を越えたネットワーク

ご清聴ありがとうございました！

令和3年1月28日制定

四国周遊型ワーケーション推進協議会 ＜しこくりワーケーション＞ 要綱（案）

第1章 総則

（名 称）

第1条 この会は、四国周遊型ワーケーション推進協議会（以下、「協議会」）と称し、愛称を「しこくりワーケーション」とする。

（事務所）

第2条 この協議会は、事務局を一般社団法人四国ツーリズム創造機構に置く。

第2章 目的及び事業

（目 的）

第3条 この協議会は、新型コロナウイルス感染症を契機とした「密」回避のための地方志向、IT技術を活用したテレワークによる働き方の多様化などを背景に、都市圏などから四国エリアにおいて受け入れる周遊型ワーケーション（旅先などで休暇を取りながらテレワークをする働き方）の拡大、ひいては地方移住の拡大を実現するものとする。

（事 業）

第4条 この協議会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- （1）周遊型ワーケーション推進のためのモニターツアーや実証実験の企画・実施
- （2）都市圏などに向けた各会員の情報発信
- （3）各会員間の交流・ネットワーク構築、ワーケーションの啓蒙、受入整備
- （4）その他前条の目的を達成するために必要な事業

第3章 会 員

（会 員）

第5条 この協議会は、次項に掲げる者から構成される。

- （1）代表幹事 1名置くものとし、四国ツーリズム創造機構の代表理事を選任する。
- （2）幹事 1名置くものとし、代表幹事が指名し、承諾したものを選任する。
- （3）事務局長 1名置くものとし、代表幹事が指名し、承諾したものを選任する。
- （4）アドバイザー 代表幹事が指名し、承諾したものを選任する。
- （5）会員 四国内で周遊型のワーケーションを推進していく企業、団体等（四国域外の企業・団体等も可）

（会員資格の取得）

第6条 前条の会員として入会しようとする者は、別に定める入会申込書により申し込み、幹事の承認があったときに入会を認める。

四国周遊型ワーケーション推進協議会
<しこくるりワーケーション> 概要 (案)

団体名称 : 四国周遊型ワーケーション推進協議会
愛称 : しこくるりワーケーション
事務局 : 一般社団法人 四国ツーリズム創造機構 内
香川県高松市サンポート 2-1 高松シンボルタワー タワー棟 3 F
連絡先 : info@shikoku-tourism.com

設立日 : 令和3年1月28日 (木)

代表幹事 : 半井 真司 (一般社団法人 四国ツーリズム創造機構 代表理事)
幹事 : 桑村 琢 (一般社団法人 四国ツーリズム創造機構 事業推進本部 本部長)
事務局長 : 安藤 栄祐 (一般社団法人 四国ツーリズム創造機構 事業推進本部 副本部長)
アドバイザー : 床桜 英二 (徳島文理大学 総合政策学部教授・地域連携センター副センター長)
会員 : 丸浦 世浩 (一般社団法人 三好みらい推進創造協議会 代表理事)
西川 達也 (新野シームレス民泊推進協議会 会長)
有本 裕幸 (小豆島観光戦略会議 本部長)
竹内 靖 (株式会社 ソラヤマいしづち 常務執行役)
田村 知之 (一般社団法人 幡多広域観光協議会 事務局長)
矢倉 邦夫 (日本航空株式会社 地域事業本部 地域アンバサダー室 四国・山陽地区代表)
中島 浩 (全日本空輸株式会社 高松支店長)
大熊 伸二 (四国旅客鉄道株式会社 四国国家連携部 部長)

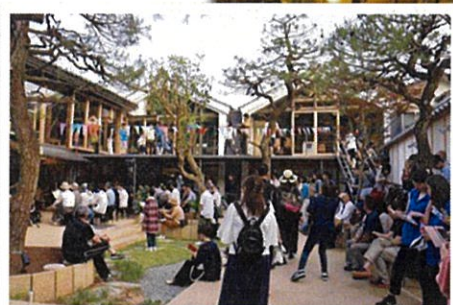
団体紹介

一般社団法人 三好みらい創造推進協議会

これまでの主な事業 1)地域交流拠点施設運営

『真鍋屋』

- * レストラン・Bar
(昼・夜の交流スペース)
- * 移住支援センター
- * 会議室
- * レンタルオフィス
- * お試し住居
- * 各種イベント



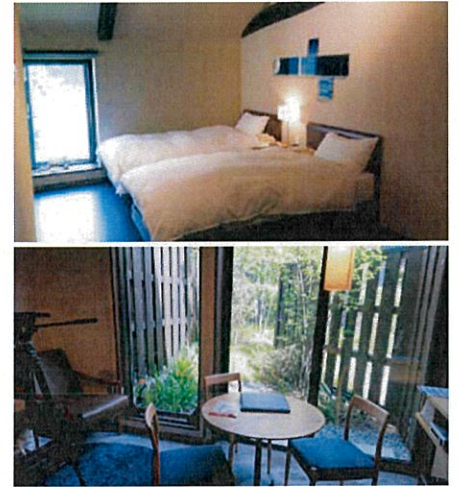
これまでの主な事業 2) 空き家活用事業

- * 移住者専用住宅
- * 宿泊施設
- * 空き店舗活用など

Before



After



これまでの主な事業 3) ミッションターン事業

- * 企業版
地域おこし協力隊の募集
- * 学生による
ビジネスプランの創出



これまでの主な事業 4)移住サポート

*移住お試し住居の
運営管理

*移住相談受付

マチの棟【1階】（マチお試し住宅）



これまでの主な事業 3)ヘルスアップ事業

三好市民・移住(検討)者の

*健康増進

*要介護予防

ボードレスフィットネス 医療系セミナー

【無料】
14:00~15:30
1.26. 日 30名
Health × 働く
2.2. 日 30名
Health × コミュニティ
2.8. 土 30名
Health × 子育て

健康ミニ講座

【無料】
1.26. 日 30名
2.2. 日 30名
2.8. 土 30名

栄養イベントご案内

【無料】
1.26. 日 30名
2.2. 日 30名
2.8. 土 30名



新規事業 三好MODEL 地方創生ワーケーション

人生100年時代の地方での住まい・働き方創出事業

- 目的
- ① 人生100年時代へのライフシフトに対応
 - ② 大都市の特定オフィスにとらわれない
「With&アフターコロナ」への対応
 - ③ 企業向けの「ワーケーション」としての
新しい働き方へ対応し、活躍人材を呼び込む

新規事業 マーケティング調査で分かったこと

東京圏等の企業から見て、コストをかけて、リスクを負い社員を送り出すことにあたり、全国各地の選択肢はいっぱいある中で

- ① どうしてその場所(地域)なのか？
- ② そこでワーケーションをおこなうと、企業にどんなメリットがあるか？
- ③ 社員には、その地域で過ごしたことにより「何かを気づき・学んで、成長し」
帰って仕事に反映できるか？
- ④ その地域では、そんなサポート体制があるのか？
- ⑤ 社員納得の上が前提なので、ワーケーションのコンテンツも要素の一つ
等々が「腹落ち」しないと決断には至らない。

新規事業 三好MODEL 地方創生ワーケーション

人生100年時代の
地方での住まい・働き方創出事業

≪ Work × Vacation

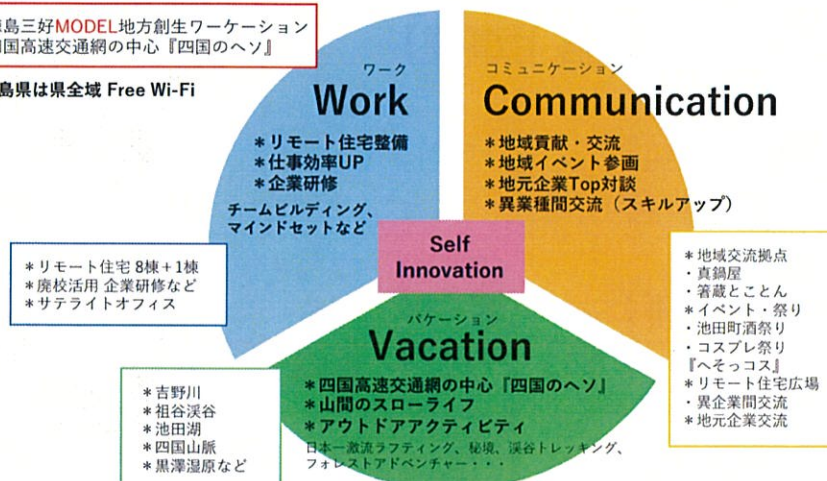
& 地域Communication

× Collaboration

×自己Innovation ≫

徳島三好MODEL地方創生ワーケーション
四国高速交通網の中心『四国のヘソ』

徳島県は県全域 Free Wi-Fi



新規事業 1)リモート住宅コミュニティ 2022年 4月 オープン

【三好市事業】

<合計10棟>

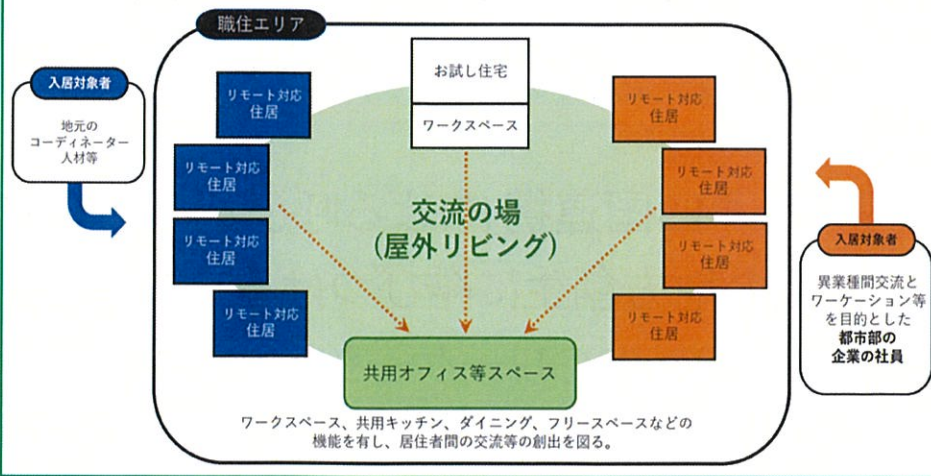
*お試し住宅 1棟

*リモート対応住宅 8棟

*交流施設 1棟

■テレワーク環境を整備したワーケーション促進住宅および異業種間交流シェアオフィス

●滞在中には、市に拠点を移すまちづくり人材との交流をきっかけに、市内住民との多様な「つながり」を創出。



新規事業 2)廃校活用 インキュベーションラボ 2021年 6月オープン

【当社の自主事業】

- * 企業研修
- * 大学合宿など

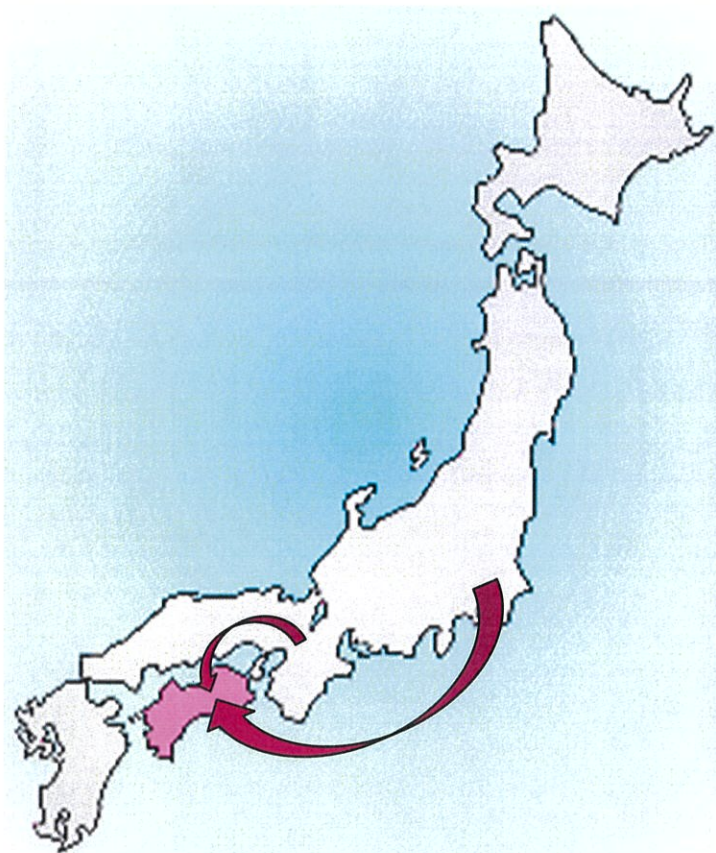
(各種研修をサポート及び
独自プログラムを準備)



当協議会に期待するもの

「三好市等それぞれの地域におけるワーケーション」を
磨くことも必要だが、

「オール四国連携」による呼び込み力を強化し、
各地の地方創生に結びつけることが
我々にとってのワーケーション事業の成功のカギと考える。



首都圏・関西圏など
他地域から見ると
「四国はひとつ」

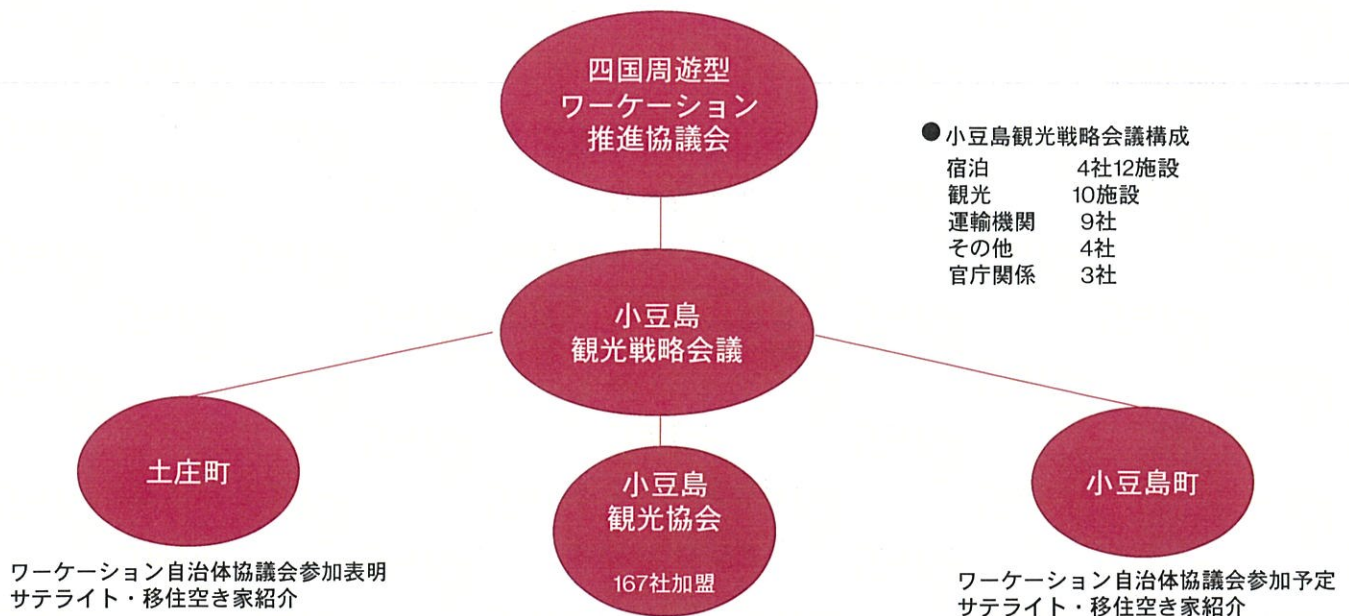
ワーケーションの
メッカに！！！！



四国周遊型 ワーケーション推進協議会

小豆島観光戦略会議

小豆島連携



ワーケーションを基軸とし地域の魅力と効果

1.観光施設・建造物

リピート率は低いが、可視化しやすく、宣伝・拡散力は大きい。

ワーケーションの入口として利用。

2.自然（風景）

リピート効果が期待でき、テーマの打ち出し方と見せ方の工夫が必要。

3.文化・アート・産業

他の項目と連携し易く、拡散力は大きい。島発スタートアップの可能性を秘める。

4.食

他の項目と連携し易く、拡散力は大きい。地域色を出しやすい。

5.交流

可視化しづらいが、口コミリピート効果は大きい。関係人口増加には不可欠。

課題

1.環境・スペック

- wi-fi6規格 ホテルやフェリー、観光施設など多数を集める施設では、最適なビジネス環境を提供するため、一般wi-fiと別にいつでも快適に繋がる最新規格ルーター等が必要。
- 光回線 回線使用が増える夜にスピードが落ちる傾向を改善。
専用回線の増設。
- スペース 感染症対策した仕事空間・スペース。
プリンター、Web会議用PC（webcam、ヘッドセットなど）
セルフサービスコーヒー
- キャッシュレス

課題

2.その他付帯

- デリバリー契約店舗募集

- 代行サービス

 - コンビニ・スーパー買い出し

 - 洗濯・クリーニング

 - お客様の送迎

- レンタカー・タクシー・シェアサイクリング・タイムズカーシェア

- 参加できるコミュニティの紹介

 - 音楽関係・地域交流・祭り参加・〇〇ミーティング・スポーツレクリエーション

 - 農業体験・遍路体験・ボランティア清掃活動

訴求先

OB to C

OTAを用いたリクルートじゃらん、楽天トラベル、一休.comなど

へのワーケーション専用紹介先の構築

OB to B

大手企業、ベネフィットワン、リロクラブ、東急バケーションズ、

JTBベネフィット

○キャンプ・グランピング関連

○リモート導入企業調査

商品開発

○四国4地区に1週間ずつワーケーションできる周遊型1ヶ月プラン

移動費用に補助があればBEST。

セミオーダー式も可。事前にワーケーション時期に何が出来るか、

何がしたいかを事前にもらい、お客様に合ったものを構築する。

○1Monthlyプラン

大手企業に1室1ヶ月借り上げてもらう。夏の保養所形式。

○サブスブプラン

一定期間中にいつでも四国または、小豆島で〇泊できる。事前購入システム。

シーズナリティ料金なし。

○プラス家族割

整備

○フェリー船内のビジネスルーム

フェリー内でのビジネスデスク利用は大きいと考える。

コンセント・wi-fi・感染症アクリルボード仕切りなど

○キャンプ・ロッチ・グランピング施設にも参加呼び掛け

○四国ワーケーション専用スマホサイト構築

スマホによるデジタル観光主流を視野に入れたワーケーション共有サイトから観光コンテンツの紹介ページをリンク。

ネット媒体なら追加変更用意、拡散効果もあり。

○四国独自のワーケーションタイトル・キャッチが必要。

ソラヤマいしづちが展開するワーケーション

資料 4 - 3

- 『ワーク』を新たな価値観を学ぶ場としてとらえ、『バケーション』をヘルスツーリズムをキーワードとしたリラクゼーション等を提供するプログラムを構築。
- 本プログラムを人材育成、SDGs とかけ合わせ、地域と域外企業との交流を創出し、リピーターを獲得していくことを目指している。

ソラヤマいしづちワーケーション塾

開発プログラム

『リモートワーク時代のビジネス・モデルを考える4日間』

リモートワーク、ワーケーションでの業務を、会社から離れた場所で行う通常の業務としてだけでなく、日本の地域に滞在することを「新たな価値観との出会いの機会」と捉え、リモートワーク時代の組織の可能性について検討することを学べるアクティブラーニング型のプログラムを展開。
会場は「石鎚神社会館」など独自の地域資源を活用する。

「ワーク」=研修（学び）

- ・先進的な企業がどのように好機をとらえ、新たなビジネスの開発や地域との連携・共創を実践しているか事例を学ぶ。
- ・生産性と創造性を高めるためのリモートワーク時代に沿った組織マネジメントを学ぶ。

「バケーション」=ヘルスツーリズム

- ・滞在期間中は、Eバイク（電動アシスト付きスポーツ自転車）で各会場を巡り、リラクゼーションプログラム（デントサウナ等）を組み込みながら、リモート時代だからこそ求められる自然の中の心と身体の健康づくりを体験できる。

「ワーク」と「バケーション」のコーディネート、地域内外の協力体制が構築できるDMCが行うからこそ、ソラヤマいしづちの介在価値が生まれ、企業が人材を派遣することができるようになる。

【2020年度の取り組みと今後の展開】

企業ヒアリングを行いマーケットニーズを分析しながら、プログラム開発を行った。2021年1月末実施予定のモニターツアーは4～5社参加予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から延期とした。2021年度に向け販売戦略策定中であり、今年度の成果を基盤にエリア全体への拡大を視野に取り組みを継続していく。

第1回 ソラヤマいしづち ワーケーション塾 2020

『リモートワーク時代のビジネス・モデルを考える4日間』
聖なる「ソラヤマいしづちエリア」をEバイクで巡る

ワーケーション塾では、リモートワークワーケーションでの業務を会社から離れた場所で行う通常の業務としてだけでなく、日本の地域に滞在することを「新たな価値観との出会いの機会」と捉え、リモートワーク時代の組織の可能性について検討することを学べるアクティブラーニング型のプログラムを展開。
会場は「石鎚神社会館」など独自の地域資源を活用する。

「ワーク」=研修（学び）

- ・先進的な企業がどのように好機をとらえ、新たなビジネスの開発や地域との連携・共創を実践しているか事例を学ぶ。
- ・生産性と創造性を高めるためのリモートワーク時代に沿った組織マネジメントを学ぶ。

「バケーション」=ヘルスツーリズム

- ・滞在期間中は、Eバイク（電動アシスト付きスポーツ自転車）で各会場を巡り、リラクゼーションプログラム（デントサウナ等）を組み込みながら、リモート時代だからこそ求められる自然の中の心と身体の健康づくりを体験できる。

「ワーク」と「バケーション」のコーディネート、地域内外の協力体制が構築できるDMCが行うからこそ、ソラヤマいしづちの介在価値が生まれ、企業が人材を派遣することができるようになる。

Special guest

＜協力企業＞株式会社JTB総合研究所、株式会社フェアランドイノベーション、＜スベシヤリス＞サイボウズ株式会社、同志社大学教授 太田 肇氏

第1回 ソラヤマいしづち ワークेशन塾 2020

『リモートワーク時代のビジネス・モデルを考える4日間』 聖なる“ソラヤマいしづちエリア”をEバイクで巡る

ワークेशन塾では、リモートワーク、ワークेशनでの業務を会社から離れた場所で行う通常の業務としてだけでなく、日本の地域に滞在することを「新たな価値観との出逢いの機会」と捉え、リモートワーク時代の組織の可能性について検討します。また、滞在期間中は、Eバイク（電動アシスト付きスポーツ自転車）で各会場を巡りながら、ヘルスツーリズムプログラムも体験します。

美しく、懐かしい信仰の山
祈りを受け止める癒しの道のり



西日本最高峰にして、日本七霊山のひとつとして信仰を集める石鎚山、弘法大使空海も厳しい修行を行った山岳信仰の聖地。

国民休暇村高松HPより



石鎚山系に源を発し、瀬戸内へとつながる水流
石鎚の自然が作り上げた渓谷美。リバーアクティビティの聖地。美しい川は瀬戸内の穏やかな海まで繋がる、サイクルライン。
本プログラムの会場 愛媛県西条市
若者世代が住みたい田舎ランキング全国1位（宝島社2020年）

<プログラムの狙い>

リモートワークや柔軟な働き方が推進される中、先進的な企業がどのように好機ととらえ新たなビジネスの開発や地域との連携・共創を実践しているか事例を通して学びます。また、生産性と創造性を高めるためのリモートワーク時代に合った組織マネジメントについて学びます。更には実際に、リモートの環境で体を動かし、リモート時代だからこそ求められる自然の中での心と身体の健康づくりを体験いただきます。

<ワークेशन/ワーク>

- ・リモートワーク、新たな働き方についての先進企業や研究者からの事例、情報提供
- ・多様な参加者との知見の共有、交流を目的としたワークショップ
- ・個人研究、専門家への相談、リモートワークの体験

<ワークेशन/バケーション>

- ・プログラム中はEバイクで移動（一部貸し切りバス）
- ・ヘルスツーリズムプログラムでの健康づくり体験

開催日：2021年 1月 27日（水）～30日（土） 3泊4日

会場：サイボウズ松山拠点 休暇村瀬戸内東予 石鎚神社会館 石鎚ふれあいの里 他

対象企業：以下のようなニーズをお持ちの企業
リモートワークの導入、ワークेशन導入等について興味がある企業
地方進出、地方における新たなビジネス開発に興味がある企業
健康経営、ヘルスツーリズムに興味がある企業

対象者：経営者、マネージャークラスの皆様
参加人数：各社1～2名程度 計15名限定



電動アシスト付きスポーツバイク

3泊4日
プログラム
宿泊/現地交通常
通費込

盛りだくさんのインプットと多様な企業との異業種交流×健康的な4日間

	第1日 27日（水） 方向性確認・可能性の共有	第2日 28日（木） 課題共有・現状分析・研究	第3日 29日（金） 研究・実現に向けた準備	第4日 30日（土） 気づきのまとめ
朝	（移動）	・健康チェック/ストレッチ ・健康チェック/ストレッチ ・瀬戸内ビーチYOGA ・健康について考える朝ピュフェ	・健康チェック/ストレッチ ・朝のおつめ ・健康朝食/朝ファスティング	【ヘルスツーリズム】8時～ ・健康チェック/ストレッチ ・健康朝食/朝ファスティング
午前（午前9時～）	ワークेशन開催前にURLをお送りします 【事前課題】60分WEB講義 「ニューノーマル時代における事業開発の可能性」 JTB総合研究所 研究員 ヘルスケア推進室長 高橋 伸佳	【グループワーク①】150分 サイボウズ式チームワーク 創造メソッド 講義/ワークショップ オンライン時代のマネジメントのコツ チームワーク創造メソッドワーク体験 サイボウズ チームワーク研究	【講義②】120分 「超」働き方改革 同志社大学 太田 肇氏 ・リモートワークの課題、落とし穴 ・日本の企業として今後必要な仕事のやり方、働き方 【グループワーク③】60分 前日の研究結果のまとめ 全体発表と専門家からのコメント	【ヘルスツーリズム】9時～ ・選べる加茂川ヘルスツーリズム ・森林健康ウォーキング ・リバーマインドフルネス ・クロモジアロマオイルづくり ・テントサウナ（オプション）
午		・サイクリングコースにある地元食材を使ったカフェランチ	・サイクリングコースにある地元の食堂での昼食	・健康弁当orケータリング ※グループワーク④内で
午後（午後1時～）	【集合】松山市サイボウズ社 ■オリエンテーション 30分 運営のソラヤマいしづちより概要説明 【講義①】サイボウズ松山支社180分 青野社長（オンライン講演） 久保部長（リアル講演） ・サイボウズ流チームワーク ・サイボウズのリモートワーク ・地域共創プログラムについて ・質疑応答/意見交換 【移動】松山市→西条市 貸し切りバス	【ヘルスツーリズム】60分 ・Eバイクで石鎚神社会館まで移動 視察は4～5グループで別々実施 ・石鎚神社参拝 +尚亮茶室 特別祈願 60分 【グループワーク②】150分 ビジョンメイキング リモート時代の理想的なチームの姿を考える フェアアンドイノベーション社	【移動】昼食も含め120分 ・Eバイクで石鎚ふれあいの里へ 【個人ワーク】120分 自社にとってのリモートワークの可能性を検討する 一社社のリモートワークの課題や可能性についてプログラム内で知り得た知識や情報を基に検討 【ヘルスツーリズム】 焚火で リラクゼーション	【昼食/まとめ】60分 シェア会、プログラム全体を通した気づきや今後の各社での取り組みについて内容をシェア 【移動】ジャンボタクシー ※Eバイクでの移動も可能 移動14時には解散 ＜アフターフォロー＞ ご参加いただいた皆様には後日、各社での進捗を共有いただくようなオンラインシェア会を実施します
夜	宿泊先：国民休暇村瀬戸内東予 夕食：えひめ会館と地酒の紹介 ・全体自己紹介と異業種交流会	・夕食：石鎚神社会館隣土席 ・情報交換と異業種交流会	・夕食：地元シェフの炭火料理 ・情報交換と異業種交流会	

Special guest

cybozu サイボウズ チームワーク総研

企業にとっても、個人にとっても、幸せな働き方は今一番話が聞きたい働き方改革のスペシャリスト
サイボウズ株式会社 代表取締役 青野 久氏

著書の「超働き方改革」が話題。今、人事総務系部署からニーズが高まる働き方改革を100倍加速させる「分業」の組織論を伝授。
同志社大学教授 太田 肇氏

プログラム企画・実施主体者：株式会社ソラヤマいしづち

株主：愛媛県西条市 愛媛県久万高原町 高知県の町 高知県大川村
株式会社伊予銀行 株式会社四国銀行 四国電力株式会社 南海放送株式会社 株式会社高知放送

法人名：一般社団法人幡多広域観光協議会
登録区分名：地域連携DMO

【区域】 高知県四万十市、宿毛市、土佐清水市、大月町、三原村、黒潮町

【設立日】 平成22年6月15日

【登録日】 平成31年3月29日

【代表者】 代表理事 小松 昭二

【マーケティング責任者(CMO)】

事務局員 野村 未樹

【財務責任者(CFO)】

事務局員 田村 知之

【職員数】 7人

(常勤7人(正職員3人、出向等2人)、契約1人、臨時1人)
【連携する主な事業者】 体験プログラム事業者、田舎暮らし体験家庭、農林水産業、宿泊施設、木工関係者(飲食店、物産展)、交通事業者

合意形成の仕組み

【該当する登録要件】 (該当番号)②

【概要】

商工会、宿泊事業者、観光資源の関係者、交通事業者が参画し、本法人が事務局を務める広域観光推進部会を設置。
年1回以上開催し、多様な事業者との合意形成を図っている。

法人のこれまでの活動実績

【情報発信・プロモーション】

・体験プログラム予約サイトの構築
・高知県の特設サイトとAPI連携
・宿泊キャンペーンの実施

【観光資源の磨き上げ】

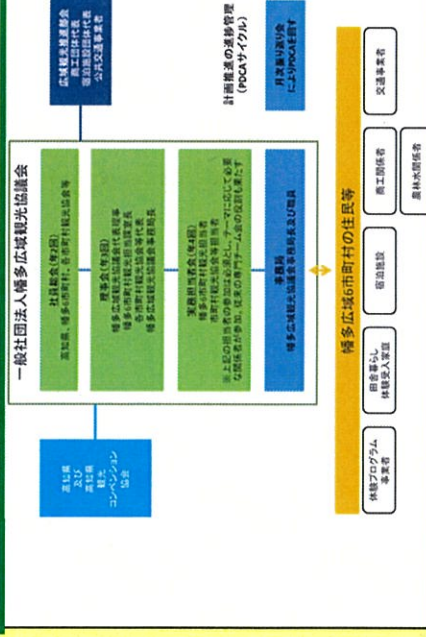
・旅行業(第2種)登録、旅行商品造成
・体験プログラムを集めた地域博覧会実施

【受入環境の整備】

・商品カルテの多言語化
・体験プログラムの英語予約サイト構築
・SHIMANTO ASHIZURI Bus Pass造成
・GTFS-JPデータ作成

滞在型観光の推進、この自然、この地域でもう1泊

実施体制



マーケティング・マネジメントする区域

【主な観光資源】

四万十川、足摺岬、竜串、柏島



KPI(実績・目標)

※()内は訪日外国人旅行者に関する数値

項目	2017 (H29) 年度	20 (H30) 年度	201 (R1) 年度	202 (R2) 年度	202 (R3) 年度	202 (R3) 年度
旅行消費額 (百万円)	()	()	()	27,000 (30,000)	27,000 (30,000)	27,000 (30,000)
延べ宿泊者数 (千人)	()	()	24,747 (29,133)	()	()	()
来訪者満足度 (%)	()	()	4.53 (4.51)	4.50 (4.50)	4.50 (4.50)	4.50 (4.50)
リピーター率 (%)	()	()	42.7 (23.4)	50.0 (30.0)	50.0 (30.0)	50.0 (30.0)

活動に係る運営費の額及び調達方法の見通し

【主な収入】 収益事業(教育旅行、一般旅行等) 約2百万円(R1年)
補助金・負担金 約49百万円

【総支出】 約51百万円(一般管理費31百万円、事業費20百万円)
※R2年3月期決算

【自律的・継続的な活動に向けた運営資金確保の取組・方針】
教育旅行、一般旅行を対象とする体験型旅行商品の企画・造成・販売
幡多6市町村・高知県による活動資金の負担・支援

四国旅客鉄道株式会社

SHIKOKU RAILWAY COMPANY



2021年1月28日

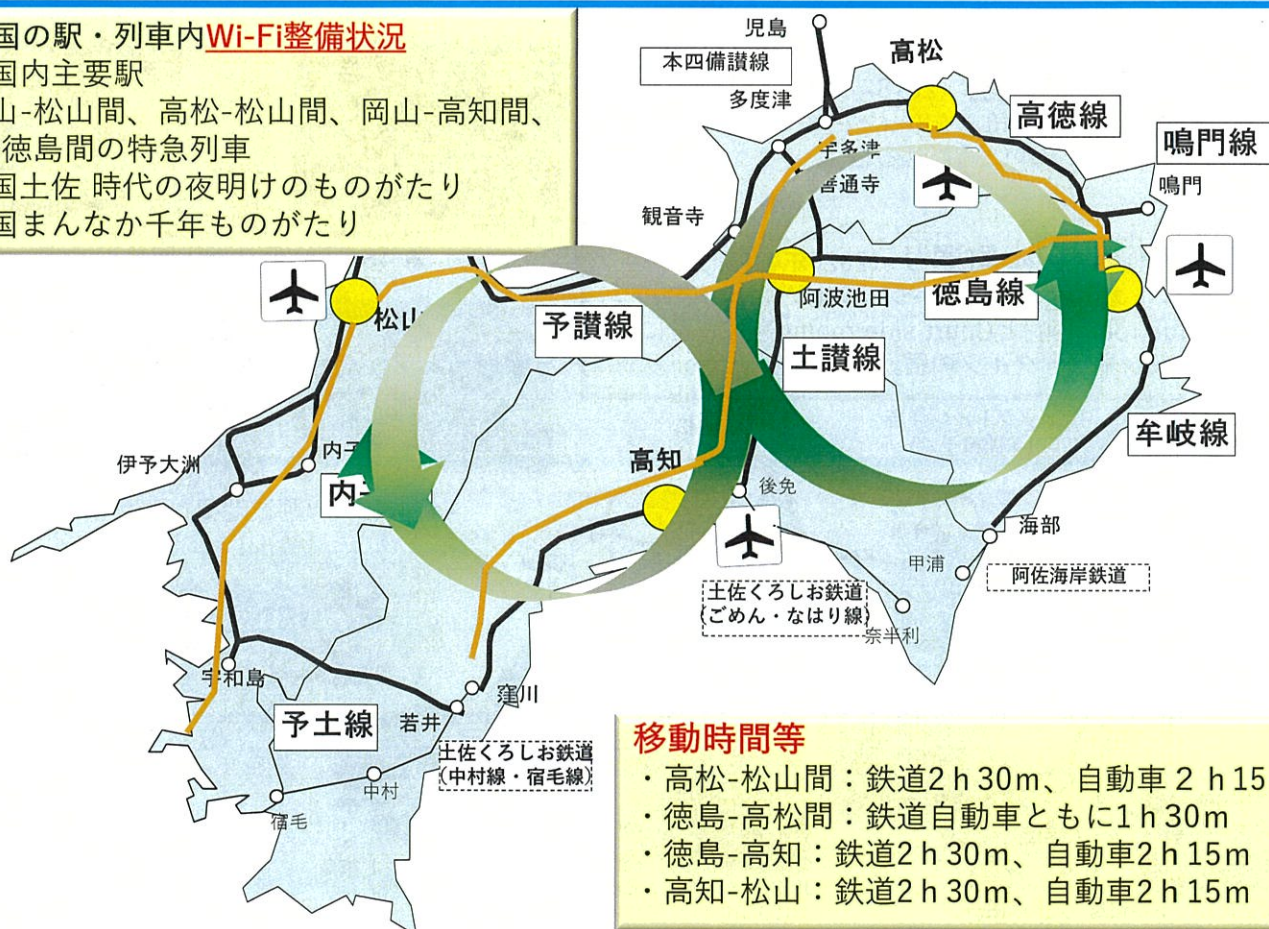


周遊に適した交通網



JR四国の駅・列車内Wi-Fi整備状況

- ・四国内主要駅
- ・岡山-松山間、高松-松山間、岡山-高知間、高松-徳島間の特急列車
- ・志国土佐 時代の夜明けのものがたり
- ・四国まんなか千年ものがたり



移動時間等

- ・高松-松山間：鉄道2 h 30m、自動車2 h 15m
- ・徳島-高松間：鉄道自動車ともに1 h 30m
- ・徳島-高知：鉄道2 h 30m、自動車2 h 15m
- ・高知-松山：鉄道2 h 30m、自動車2 h 15m



周遊の拠点

4S STAY

4S STAY阿波池田駅前 (2018年11月開業)

駅前商店街にあった寿司店をリノベーション。
池田の町をカジュアルに過ごせる宿。

4S STAY阿波池田本町通り (2020年4月開業)

築120年以上の町屋をリノベーションした古民家宿。
Street side room「町」とCourt side room「庭」の2室に分かれるメゾネットタイプの宿。



▲ 4S STAY阿波池田駅前



▲ 4S STAY阿波池田本町通り



JRクレメントイン今治
(2021年開業予定)



ホテル道後やや



JRホテルクレメント宇和島



JRクレメントイン高知
(2020年11月開業)



JRホテルクレメント徳島



JRホテルクレメント高松
JRクレメントイン高松





四国のお宝

- ・観光の4大要素：
①自然②気候③文化④食をツアーの中で堪能できる。
- ・人と人とのコミュニケーション：
地元の人やツアー参加者同士でのコミュニケーションを重視。

四国地域のみごころへ

JR四国・日本郵便四国支社・四国電力の3社は、全国に先駆けて人口減少や少子高齢化が急速に深刻化している一帯に目を付け、様々な取組を協同して展開しています。

その1「四国旅のお宝キッズ」は、将来の四国を子ども達と通の町士達の情熱とつながりを取り戻すための、愛知県豊橋市と四国電力の共同プロジェクトとして、子ども達の夢と希望を四国に届けることを目指しています。

この機会に、四国の魅力を再発見してみませんか？

リンク先
いしづ

四国国家のお宝キッズたんけんたい いしづちさんからの挑戦状

出場日
8/21(金)・30(日)

お宝キッズ
西条市
探検コース

西条のまちには、
どんなの恵みがあるの？

四国探検隊

誘って、山は先生！

① いしづちさんって
どんなところなの？

まずはいしづちさんを知ろう！ いしづちさんにはいろんな
経験や資格がばっちりです。山歩きが、いしづちさん
のプロフィールをおもしろいところ、山登りのいしづち
さんを知ってほしい。

挑戦してみよう！

② いしづちさんで
サバイバル！

竹藪のおはしや餅を
作ってみよう

いしづちさんに生える竹を使って、
自分力や道具を使ってみよう。
一定時間おはしや餅を作ってみよう。
自分で作った、世界にひとつだけのおはしや餅を、
食べてみよう！

いしづちさんには、
自分力や道具を使って、
一定時間おはしや餅を作ってみよう。
自分で作った、世界にひとつだけのおはしや餅を、
食べてみよう！

いしづちさんには、
自分力や道具を使って、
一定時間おはしや餅を作ってみよう。
自分で作った、世界にひとつだけのおはしや餅を、
食べてみよう！

石鐘山は、西日本で最高峰（さいこうほう）の山です。
そんな山からの挑戦状が届きました。
山王様からの挑戦状。君はいくつクリアできるかな。

モンベルアウトドアアスロン館

③ 巨大な壁に
立ち向かう！

きみはクライミングをやったことはあるかな。いしづちさんの体験を知る
ことが出来る！
うまく登れてもいい。
うまく登れてもいい。
うまく登れてもいい。

④ 山のお仕事って
何があるの？

登山にもお宝キッズが活躍している
お宝キッズ。山に関する仕事
を知るためにモンベルに潜入
してみよう！

日本探検隊の予備隊

⑤ 旗の思い出を
お手紙に書いて
好きな人におくろう！

お宝キッズの予備隊

お宝キッズの予備隊

お宝キッズの予備隊

お宝キッズの予備隊

お宝キッズの予備隊

お宝キッズの予備隊

お宝キッズの予備隊

お宝キッズの予備隊

お宝キッズの予備隊

お宝キッズの予備隊

お宝キッズの予備隊

お宝キッズの予備隊

お宝キッズの予備隊

お宝キッズの予備隊

お宝キッズの予備隊

JR四国 旅の予約センター
☎087-825-1662
営業時間：平日10:00～18:00 土・日・祝日10:00～17:00

インターネットでのお申し込み
J四国ツアー
http://www.jr-eki.com/

子ども・家族 向けコンテンツ

- ・四国家のお宝キッズツアー
- ・アンパンマン列車スタンプラリー
- ・予土線スタンプラリー
- ・ワクワク体験キッズ王国

など

